

感想文

上野(克)

ゴールデンウィーク後半の初日、5月3日は快晴、絶好の山行日和。

天理市トレイルセンターで準備運動を済ませいざ龍王山頂上を目指します。山頂看板は何度も登山経験がある方でも見つけることが困難な場所にあるとのこと。ワイワイ言いながら見事魚谷さんが見つめました。眺望も素晴らしく大和三山、二上山、葛城山、金剛山が見えます。

下山後は以前より憧れていた山の辺の道。古墳群、神社、歌碑などが多くあり古代ロマンの幻想の世界へ誘ってくれました。地元の方の丹精込めた農作物や加工品（残念ながら売り切れが多かった！）もあり、長距離ですが飽きることはなかったです。天理駅までの商店街歩きも山行以上に楽しいもの。お土産もしっかりゲットし大満足の1日でした。

CLさん、SLさん、共に山行したメンバーの方々、素晴らしい1日をありがとうございました。



魚谷

2025年GW真っ只中、奈良龍王山登山と山の辺の道ハイキングのコンビネーションという、何とも贅沢なツアーに参加させていただきました。登山は高低差513m。今の自分の体力にちょうど見合う、程よい傾斜と登坂距離。

新緑眩しい登山道を歩んだ頂点には奈良盆地を一望できる視界が広がっていました。視界の左から金剛、葛城、二上、信貴、生駒の山々がぐるりと盆地を取り囲み、かつて一面に水田が広がっていたであろう平地には、大和三山がまるで小島のように浮かんでいます。これが万葉の里。日本史始まりの地。

下山後、トレイルセンターにて登山モードからウォーキングモードに切り替え。奈良盆地東端を北上する日本最古と言われる歴史街道を天理まで約8km。沿道に大小の古墳や直径1cmにも満たない蕾をつけたみかん畑などを見やり、時に無人野菜売りに群がりつつ、春の麗らかな陽気に浸りながら歩を進めました。

登山だけでもハイキングだけでも味わえない、自然と歴史の両方を満喫できる素晴らしい企画、どうも有難うございました。

